

世界地理

12/25

- P2
【出題パターン】
(7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)あ アフリカ中央部やインドネシアを通るアが赤道である。い 北東～東側の外周に近いところに細長くびているのが南アメリカ大陸である。
(8)日本が午後1時のとき、ゆうじほのいる都市がその前日の午後11時であるから、時差が 時間であることがわかる。したがって、ゆうじほがいる都市は、日本より経度にして $14 \times 15 = 210$ 度西にあることになる。つまり、 $210 - 180 = 30$ より、西経 30度ということになる。略地図Ⅱの経線は45度西に引かれていることから、西経 30度に相当する都市は となる。
(9)aは地中海沿岸にある都市である。地中海沿岸地域は夏に降水が極端に少なく乾燥し、冬に雨が降る地中海性気候である。bは主に熱帯地域の人々が主食としている農作物。地中海沿岸地域では、気候を生かしてオリーブやぶどうを盛んに栽培している。また、ヨーロッパから南北アメリカ、オセアニアなどにはeのキリスト教の信者が多い。dはイスラム教徒の礼拝の様子である。イスラム教は、アフリカの北部、西アジア、東南アジアに信者が多い。

- P4-13
【練習問題】
1 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)略地図Ⅰの経線は12本あるから、30度ごとに引かれている。い 東京より7時間前であるから、東京との経度差は $7 \times 15 = 105$ 度。東経135度-105度=東経30度、東経30度の経線上にある②となる。
(8)Xは北アメリカや中央アジアに広がっていることから乾燥帯、Yは日本やヨーロッパなどに広がっていることから温帯。アは熱帯の様子。特にアマゾン川流域では、大規模な開発によって熱帯雨林が切り開かれている。ウはアンデス山脈などの高地の様子。アンデス地方に住む人々は、標高の高いところまで耕地にし、寒さに強い作物づくりをしている。
(9)Zはシベリアの冷帯(亜寒帯)に属する都市イルクーツクである。冷帯は寒暖の差が激しく、冬は-30度以下になることもある。主食は、寒さに強いライ麦でつくったパンやジャガイモなどである。

- 2 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)あ ブラジリアのあるブラジルは、西経に属するので西半球。い 東京は中心から見て、真北より少し西に位置する。う Bは東南アジアのカリマンガン島(ボルネオ)である。
(8)1はウラル山脈、2はヒマラヤ山脈、3はグレートディバイディング山脈、4はアマラチア山脈である。このうち、ヒマラヤ山脈だけが造山帯(アルプス・ヒマラヤ造山帯)に属し、他は比較的なだらかな山脈である。
(9)Cは赤道に近いことから、熱帯に属すると考える。熱帯の地域では、湿気や豪雨による浸水をさけるため、昔からの住居は高くつくられていた。
(9)生徒bから考えよう。 時刻の午後8時に 到着したということは、生徒bが住んでいる都市を出発したのは、 時刻で11時間前の午前9時である。生徒bは現地時刻で午前11時に出発したといっているので、生徒bの住む都市は、 より2時間進んでいる。つまり、経度にして より30度東にある である。また生徒aの 到着は、生徒bより6時間早かったということから、 時刻で午後2時となる。したがって、生徒aが住んでいる都市を飛び立ったのは、 時刻でその11時間前の午前3時である。生徒aは、前日の午後7時に飛び立ったといっているので、生徒aの住む都市は、 より8時間遅れている。つまり、経度にして より120度西にある ということになる。そして残った生徒cの住む都市は

日本地理

12/26

- P14-15
【出題パターン】
(7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)国の領域は、領土、領海、領空から成り立っている。図のAは領空、イは領土、ウは領海である。日本の領海は12海里であるが、領海が何海里かは国によって異なる。また、排他的経済水域は、海岸線から200海里までの範囲のうち、領海の外側である。
(8)ア入り江に富む海岸、「津波」から、リアス海岸が見られる1か4と予想する。そのうち、「冷害」が当てはまるのは、東北地方 である。
(9)グラフ1のうち、化学の割合がひじょうに高いCが京浜工業地帯、A、Bのうち、金属と食品の割合が高いBが北九州工業地帯(地域)、残るAが京浜工業地帯である。京浜工業地帯は、以前は日本一の出荷額をあげていたが、近年は大きく減っている。
(10)1栃木県と群馬県の合計は167468億円、埼玉県の約1.3倍である。2埼玉県の印刷の出荷額は約7506億円である。栃木県の食品の出荷額が約5662億円、群馬県のプラスチック製品の出荷額が約4963億円なので、栃木県・群馬県の印刷の出荷額は、それよりも少ないことになる。3輸出用機械の出荷額は、栃木県が約15820億円、群馬県が約31677億円、埼玉県が約22018億円、群馬県が最も多い。4埼玉県の食品の出荷額は約16013億円、栃木県は約5662億円、群馬県は約7073億円であるから、埼玉県の出荷額は、栃木県と群馬県を合わせた額より多い。

- P16-23
【練習問題】
1 (7) (4) (6)
- (解説) (7)図の地形の説明である。
(8)dは青森県が全国の半分以上を占めていることからりんごであり、2位のZは長野県である。また、さくらんぼ(おうとう)は山形県が全国の大半の生産量を占めていることから、aがさくらんぼ(おうとう)、Xが山形県となり、残るYが山梨県となる。bは山梨県が第1位、長野県が第2位であるから、 である。
2 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)1は夏、2・3は初夏のころである。
(8)4は北海道の祭り。
(9)1現在、重化学工業の出荷額割合は約73%である。2三大工業地帯の割合は減少している。3三大工業地帯は、第二次世界大戦以前から発達していた。
(10)先端技術産業は、高速道路や空港が整備されるにつれて、広い用地が得やすく、労働力もある東北方に集まった。

- 3 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)筑紫山地は九州北部に連なる、低くてなだらかな山地。讃岐平野は香川県の平野。
(8)有明海ではのりの養殖が盛んで、沿岸の佐賀県や福岡県の収穫量が多い。はたて貝の養殖は青森県の奥津湾のほか、北海道のサロマ湖などでも盛んである。
(9)中京工業地帯は、自動車工業が盛んな豊田市などがあり、機械工業の割合がひじょうに高くなっている。北九州工業地帯(地域)は、近年の自動車工業の進出もあり、機械工業の割合が比較的高くなっている。また、他の工業地帯・工業地域に比べて、食品工業の割合が高いのが特徴である。1は京浜工業地帯、2は阪神工業地帯。
(10)熱帯の気候の沖縄の海には、美しいさんごしょうが広がっており、観光資源ともなっている。首里城はかつて沖縄にあった琉球王国の都であり、現在はその跡が世界文化遺産に登録されている。カルデラは、火山の河口付近が落ちこんでできた地形で、熊本県の阿蘇山などに見られる。櫻井城は兵庫県にある世界文化遺産。
4 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)中国地方と四国地方の間に広がる内海で、大小多くの島が点在する。近畿地方の大阪府・兵庫県、中国地方の岡山県・広島県・山口県、四国地方の香川県・愛媛県、九州地方の福岡県・大分県が面している。

- 3 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)略地図Ⅰは、東京からの方位が正しく表された地図であるから、aの都市は東京から北東の方位になる。また、aの都市の標準時の基準となる経度は西経90度である。日本との経度差が25度であるから、時差は15時間、つまり日本の15時間前である。
(8)グラフは南アメリカのクスコの気候である。赤道に近いアンデスの高地にあるため、1年を通して気温は高くない。ジャガイモはこの地が原産で、現在も人々の主食となっている。また、高地の寒さを防ぐため、服や帽子はアルパカなどの毛でつくられている。カリブーは主に寒帯の地域に見られる野生のトナカイ。
(9)略地図ⅡのAの付近は地中海に面しているので地中海性気候が見られる。サハラ砂漠の周辺はステップとよばれる、たけの低い草原が広がっている。やや雨が降るので、牧畜や農業が行われる。その外側のサハラは樹木がまばらにはえた熱帯の草原である。また、赤道が通るアフリカ大陸の中央部は、年じゅう雨が降り熱帯雨林気候となっている。また、主にアフリカ州の東部はイギリスに、西部はフランスに支配されていた。
(10)①はfの尖閣諸島、②はgの沖ノ島島、③はeの竹島、④はdの北方領土である。

- 4 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)略地図Ⅱを見る。シंगाポールは東京から5000kmより少し外周、シドニーは5000kmと10000kmの間、ロンドンには10000kmのすぐ内側、ヒューストンは10000kmの外側。
(8)ロンドンとの時差は 時間であるから、日本が午後1時のときのロンドンの現地時間は である。
(9)の都市は、南半球の温帯に位置するブエノスアイレスで、6～8月が冬となる。ブエノスアイレス付近を流れるプラタ川流域は、パンパとよばれる草原が広がっている。 は冷帯(亜寒帯)に属するイルクーツク(ロシア連邦)のグラフである。シベリアに位置するイルクーツクの周辺には、タイガとよばれる針葉樹林が広がっている。
(10)略地図Ⅲ中の日本の西端にあたる島(与那国島)の経度を読みとる。 日本の東端は南鳥島である。南端に位置する沖ノ島島と関連をいこうしよう。

- 5 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)Xのオーストラリアは、主にイギリスからの移民の手で開拓が進められた。そのため、かつてはイギリスとの結びつきが強かったが、近年は中国をはじめ、アジアの国々との結びつきが強まっている。マオリはニュージーランドに住む先住民である。
(8)グラフは、地中海性気候のアテネのものである。石の白い壁は、夏の強い日差しを防ぐためのものである。
(9)Xの経線は東経45度、Lの経線は西経45度。日本とバグダッドの時差は $(135 - 45) \div 15 = 7$ 時間、ブラジリアとの時差は $(135 - 45) \div 15 = 7$ 時間である。バグダッドは日本より 時間遅れ、ブラジリアは日本より 時間遅れている。
(10)わかりやすいものから考えよう。Eは領土面積よりも排他的経済水域の面積がひじょうに大きいことから、島国であるインドネシア。Uは領土面積が大きく、また、四方を海に囲まれているため排他的経済水域の面積も大きいオーストラリア。AとIのうち、領土面積が大きいのがブラジル。

- (8)瀬戸内地方は夏の季節風は四国山地、冬の季節風は中国山地でさえぎられるので、1年を通して降水量が少なく、夏には干季を受けやすいので、古くからため池がくわられてきた。 (内陸(中央高地)の気候、日本海側の気候、太平洋側の気候)
(9)aは紀伊山地ではなく中国山地。eの吉野川は、徳島県から海に注いでいる。
(10)四国の買い物客が本州四国連絡橋を使って本州に流れてしまし、四国の商店街では売り上げが減少するといった問題がおこっている。
(11)鳥取県の県庁所在地は鳥取市、島根県は松江市、香川県は高松市、(海) (8)
- 5 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)府県名と府県庁所在地地名が異なる三つは、三重県の津市、滋賀県の大津市、兵庫県神戸市。
(8)紀伊山地の周辺は日本で最も降水量の多い地域の一つであり、良質の木材が生産されている。
(9)西條織は京都で生産されている良質の織物。は石川県金沢市の染物、は石川県輪島市の漆器、は沖縄県の染物。
(10)Iは割合が大幅に高くなっていることから機械、IIは割合が大幅に低くなっていることから繊維と分かる。
(11)日本列島は、オホーツク海、太平洋、東シナ海、日本海に囲まれている。
(12)地方便所は、第二次世界大戦後に津波に占拠され、津波の崩壊後、ロシア連邦に引きつけられている。

- 6 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)Wは中部地方、Xは近畿地方、Yは東北地方、Zは九州地方である。このうちWとX、WとYが隣接となっている。
(8)東北地方は青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島6県からなる。中国でなく、中央高地が正しい。近畿地方は、大阪府・京都府の2府と、5県からなる。道は、北海道のみである。九州地方は、北部が日本海に面している。
(9)aてんさいは北海道で100%生産されている。
b茶は静岡県産の原木と、丘陵地で栽培が盛ん。

- 7 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)A B C
(8)1 荒川は山形県最大の河川。山形県は中部地方の新潟県と接している。福島県は、東北地方の太平洋に面する県。瀬戸内海に面している四国県のうち、香川県には瀬戸大橋が、愛媛県にはしまなみ海道が通っている。
(9)愛知県は、中部地方の県である。は東北地方、は四国地方、は近畿地方。
(10)まず表の0～4歳の数値を人口ピラミッドで確かめる。0～4歳は人口ピラミッドの一番下にあたる。この部分が、男が2.45%、女が3.32%であるのは、 だけである。人口ピラミッドは少子高齢社会を示す特徴である。とは多産多死の発展途上国に多く見られる富士山型、4は富士山型から少子化が少し進んだつりが型である。
(11)原油の輸入先はサウジアラビアをはじめとするアジアの国が中心。石炭・鉄鉱石ともにオーストラリアが最大の輸入先だが、石炭の第2位はインドネシア、鉄鉱石の第2位はブラジルである。

- 8 (7) (4) (6) (8)
- (解説) (7)伊根島は日本固有の領土でありながら、ロシア連邦に占拠されている北方領土の一つ。沖繩島より面積が大きい。
(8)山がちなため、降った雨が一気に川に集まることで多く、洪水が発生しやすい。
(9)ウは三陸海岸の南部。山が海に接してできた、多数の入り江と半島からなる海岸線、湾内は波が静かいため、養殖業が盛んである。
(10)日本列島が折れ曲がっているところにそびえる山脈。飛騨山脈を北アルプス、木曾山脈を中央アルプス、赤石山脈を南アルプスという。鈴鹿山脈は近畿地方、越後山脈は新潟県などに属する。
(11)現在の日本で特に生産額が多い農業は畜産である。1970年になって大きく割合の減った 米。米が余るようになったため、政府は農家に米の生産を減らすように求める生産調整を行ってきた。畜産に次いで割合が高くなった 野菜、割合に大きな変化がない は果実。
(12)排他的経済水域の設定によって、外国の漁船で自由に漁業ができなくなった。このため、1970年代にこの遠洋漁業は急速におとろえた。漁獲量第1位は 沖合漁業、漁獲量の安定しているは沿岸漁業。

資料問題

1/6

P88
【出題パターン】

【解説】表Iの農産物産出額の合計は4405億円、表IIの合計は4435億円である。表Iの総産出額に占める畜産の割合は約31%、表IIは約64%であることから、表IIが鹿児島県、表Iが千葉県ということがわかる。また、千葉県の米の割合は約13%、果実の割合は約4%、工業農作物の割合は約0.2%、野菜の割合は約40%である。

P89-95
【練習問題】

1 【解説】いも類は赤道に近い熱帯の地域で主食となっていることから、Aはコンゴ共和国となる。また、メキシコの穀物供給が多いのは、この地域ではとうもろこしが主食となっているからである。アメリカ合衆国は、肉や小麦を主食としている。

2 【解説】近年、中国の工業の発達にはめざましいものがあるが、それとともに、二酸化炭素の排出量も大きく増えている。2014年の中国の排出量は2109×4.3=9069、EUは4024×0.8=3219であり、中国の排出量はEUの約倍となっている。

3 【解説】国有林は、「1910年に日本の森林面積の約60%を占めていた」とあるから、Bが国有林である。Bの2010年の面積割合は、708÷2446×100=...で、...である。

4 【解説】開国は1854年で、それ以前に百姓一揆の発生件数が200件を超えたのは1781-1790年と1831-1840年の二つの期間。この期間には、それぞれ天明のきん、天保のきんが起きている。また、百姓一揆の発生件数が最も多い期間は1861-1870年で、1867年に大政奉還が行われて江戸幕府が滅亡し、1868年に明治元年を迎えた。

5 【解説】4か国の中で人口、携帯電話契約数、インターネット普及率の伸びが最も高いのは...である。よって、あは...。また、2016年において...が最下位であるのは、インターネット普及率。2016年の人口を利用して、インターネットを利用している人口を計算すると、...×26.0÷100=12,600(千人)となる。同様に計算すると、...は245,501千人、...は11,821千人となり、...でインターネットを利用していると考えられる人口は、...よりも多く、4か国中第...位である。よって、...はインターネット普及率である。

6 【解説】おむね増え続けているのは収入総額であるから、答えは...のいずれか。次に、消費税の収入総額に占める割合が70%を超えたことはないから、答えは...のいずれかである。所得税、消費税のうち、落ち込んでいるのは、表Ⅲから所得税のほうとわかるので、答えは...となる。

7 【解説】EUは多くの課題をかかえている。その一つに経済格差の問題があり、東ヨーロッパの国々の多くは、西ヨーロッパの国々に比べて、一般に所得が低い。そのため、高い賃金を求めて、東ヨーロッパから出稼ぎ労働者が西ヨーロッパに流入した結果、西ヨーロッパの工業国では失業者が増えたとともに、出稼ぎに来た労働者の中には、職につけずにホームレスになる者も出た。その一方で、東ヨーロッパの低い賃金を目をつけ、西ヨーロッパなどから東ヨーロッパへ企業が進出してきている。

8 【解説】わかりやすいものから考えよう。国土面積が広く、穀物自給率が高く、穀物生産量も多いのはフランス。人口が最も多く、自動車の生産台数も最も多いのはドイツ。4か国の中で最も面積が小さいのはオランダ。...がイタリア。

9 【解説】略地図Iで示した分布について、大豆と小麦の生産量は、北海道が最も多いほか、福岡県、佐賀県の生産量が多い。乳牛の飼育頭数は、北海道が最も多いほか、栃木県、熊本県の飼育頭数が多い。よって、略地図Iは、乳牛の飼育頭数を示している。アメリカ合衆国では、乳牛を飼育する酪農は、五大湖沿岸の...で盛んである。ちなみに、...はとうもろこしや大豆、...は小麦、...は棉花の生産が盛んな地域である。アメリカ合衆国の農業分布は、放牧・小麦・とうもろこし・酪農・棉花の地域をおさえておくようにしよう。

10 【解説】わかりやすいものから考えよう。北海道は、地元の農産物を利用した食品工業が盛んなことから、東京都は印刷業が盛んなことから、愛知県は自動車工業が盛んなことから、岡山県は水島(倉敷市)に石油化学コンビナートを持ち、石油製品・石炭製品の生産が盛んなことから、...

11 【解説】1859年の輸出入額の合計は149万ドル、1867年の輸出入額の合計は3,379万ドルであるので、約22.7倍に伸びている。当時最大の貿易港は、神奈川(横浜)港であった。アメリカ合衆国では、1861年に南北戦争が始まり、1865年に終わるまで戦争状態にあった。アメリカ独立戦争は1775年に始まった。安価な綿織物が大量に輸入されたので、愛知や大阪の農村などで発達していた綿織物業が大きな打撃を受けた。

12 【解説】資料Iは、板垣退助を中心とした人々が政府に提出した民権議院設立(の)趣意書である。板垣退助は高知に立志社を設立して、自由民権運動を進めた。資料IIは、現在の富山県魚津市で米の安売りを求めておこった米騒動の新聞記事である。資料IIIは、元衆議院議員の田中正造が、栃木県の尾尾山山の鉱毒事件の解決を求めて、天皇に直訴したときの書状である。資料IVは、江戸幕府の元役人であった大塩平八郎が、貧民救済をうけて大阪でおこした事件(大塩の乱)である。

13 【解説】表Iからは、郡部の人口が都市部へ流出していることを読み取る。表IIからは、日本の大都市における大気汚染の状況がわかる。また、表IIIからは、若者が進学する者が増えたことを読み取る。

難しい時差

1/2

P96
【出題パターン】

(例) (ア)11(日)午後10(時) (イ)13(日)午後11(時)
(ア)シアトルの標準時子午線は西経120度であるので、日本の標準時子午線(東経135度)との差は255度、時差は255÷15=17時間。したがって飛行機がシアトルに到着したときの日本時間は8月1日の午前3時であるから、飛行機に乗っていた時間は9時間となる。
(イ)シドニーの標準時子午線は、東経150度。ニューヨークの標準時子午線は、西経75度であるので、シドニーとニューヨークとの時差は、15時間。また、東京の標準時子午線は東経135度であるので、シドニーと東京の時差は1時間である。ニューヨークを現地時間の10日午後6時(シドニー-1時間では11日午前9時)に出発した飛行機がシドニーに到着するのは、12時間後のシドニー-1時間の11日午後9時。その2時間後のシドニー-1時間11日午後11時の東京での時刻は、11日午後10時となる。
(ウ)正確な乗った飛行機がロンドンの空港を飛び立ったのは、日本時間で、14日の午前8時であるから、それはロンドン時間では、13日の午後11時となる。

P97
【練習問題】

1 (ア)19(時間) (イ)15(日)午後3(時) (ウ)4(時間) (エ)10(日)午後10(時)
【解説】(ア)ホノルル(西経150度)と日本(東経135度)の時差は、(150+135)÷15=19時間。としさんがホノルルに到着した時刻は、日本時間になると7月30日午前6時になるので、成田-ホノルル間の飛行時間は、日本時間の29日午後10時から30日午前6時までの8時間となる。また、ホノルルとニューヨーク(西経75度)の時差は、(150-75)÷15=5時間。としさんがニューヨークに到着した時刻は、ホノルル時間になると、8月2日午前2時になるので、ホノルル-ニューヨーク間の飛行時間は、ホノルル時間の8月1日午後3時から2日午前2時までの11時間となる。したがって、としさんが航空機に乗った時間の合計は、8+11=19時間となる。
(イ)成田国際空港を出発した航空機は、日本時間の4月15日午後5時にシアトルに到着した。シンガポールの標準時子午線の経度は東経105度であるから、日本との時差は2時間である。したがって、シアトルに日本時間の4月15日午後5時に到着した人がシンガポールに電話をかけたとき、シンガポールの時刻は、その2時間前の15日午後3時である。
(ウ)成田国際空港を出発してマドリードの空港に到着したときの日本時間は、5月10日午後11時。日本とマドリード(東経15度)との時差は、(135-15)÷15=8時間であるので、マドリードの空港に到着したときの現地時間は、5月10日午後3時。また、ヘルシンキを出発してマドリードの空港に到着したときのヘルシンキの時間は、5月10日午後8時。ヘルシンキ(東経30度)とマドリードとの時差は、(30-15)÷15=1時間であるので、マドリードの空港に到着したときの現地時間は、5月10日午後7時。つまり、4時間の差があることになる。
(エ)としさんは、12時間かけてワシントンに向かい、5時間後に、7時間かけてロンドンに向かった。つまり、としさんが日本を出発してからロンドンに到着するまで、12+5+7=24時間かかったことになる。としさんは9月10日午前7時に出発したので、ロンドンの到着時刻は、日本時間で9月11日午前7時になる。日本とロンドン(0度)の時差は、(135-0)÷15=9時間であるので、ロンドンに到着したときの現地時間は、9月10日午後10時となる。

文章記述問題(2)

P101
【出題パターン】

(例)ヒスパニックはアメリカ合衆国の移民人口の多い割合を占め、一部の産業を支える重要な労働力になっているので、厳しい移民政策は大きな経済的損失をもたらすと予想される。
グラフからは、ヒスパニックの人口がアメリカ合衆国の総人口の16.3%と高い割合を占めていること、また、建設労働者、農林水産業、清掃メンテナンスといった産業で、ヒスパニックの割合が高くなっていることが読み取れる。また、資料からは、不法移民の防止に力を入れようという主張が読み取れる。不法移民のヒスパニックが少なくないから、このような厳しい移民政策は、アメリカ合衆国で大きな地位を占めるヒスパニック社会に打撃を与えかねず、人権侵害のおそれがあるばかりか、経済的な損失をもたらす可能性があると考えられている。

P102-104
【練習問題】

1 (例)江津市では人口が減少し、少子高齢化が進んでいるので、空き家を活用した住居を用意することで、都市住民の移住を促して人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化を期待している。
グラフIから市の人口が減少し続けていること、グラフIIから15歳未満の人口割合が低下し、65歳以上の人口割合が上昇する少子高齢化が進んでいることが読み取れる。空き家バンクの試みには、住宅を提供することで都市住民の移住を促し、人口減少を食い止める、地域の活性化に結びつけようというねらいがあると考えられる。
2 (例)江戸幕府は禁教を徹底するためにポルトガル船の来航を禁止する法令を出して、鎖国を行ったが、外国船が接近する事件が相次いだことから、外国船の撃退を命じる法令を出して鎖国を守ろうとした。
【解説】資料のポルトガル船の来航を禁止した1639年の法令が出される前の1637年に島原・天草一揆がおこり、1641年にはオランダ商館が長崎の出島に移された。これによって、のちに鎖国とよばれる外交体制が成立した。また、資料の外国船の打ち払いを命じる法令(異国船打払令)が1825年に出される前には、幕府が貿易を認めない欧米の国の船が接近するできごとが続いていた。このことから、1639年の法令は鎖国の体制をつくるため、1825年の法令は鎖国の体制を維持するためのものであることがわかる。
3 (例)2008年から2009年にかけては、実質経済成長率、株価指数、完全失業率の数値の動きから、不景気になったと考えられ、内閣は、経営が苦しくなった中小企業を金融機関に支援してもらおうと考えた。
【解説】表の2008年、2009年には、実質経済成長率がマイナスになり、株価指数が大きく下落し、完全失業率が高まっている。このことから、景気が後退し、不景気になったと考えられる。また、資料中に「貸付条件の変更等」とあるのは、借入金の猶予などのことである。したがって、資料の法律は、不景気で経営難におちいった中小企業を救済することが目的であったと考えられる。2008年は、不景気がアメリカ合衆国から世界に広まった、世界金融危機(世界同時不況)がおこった年である。



P82

【出題パターン】

あー農地改革 いー(例)地主・小作制度が解体され、小作人の多くが自作農になった(27字)

【解説】GHQは、農村の地主・小作制度が日本の民主化をはばむものと考え、農地改革を行った。政府が、小作地の多くを地主から強制的に買い上げ、小作人に安く売らしたため、多くの小作人が自作農となった。これによって、農民の勤労意欲が高まり、農村の民主化の基礎ができた。

P83~87

【練習問題】

1 (ア) (例)陸から海へ吹く乾いた風で乾季となる。(18字)

(イ) (例)メキシコなどから移住してきたスペイン語を話す人々。(25字)

(ウ) (例)大消費地に近いという(10字)

(エ) (例)能力や功績のある人物を役人に取り立てる(19字)

(オ) (例)自由に工商業ができるように(13字)

(カ) (例)ロシアに対抗するため。(11字)

(キ) (例)健康で文化的な最低限度の生活を営む権利。(20字)

(ク) (例)西院協議会でも意見が一致しない(15字)

【解説】(ア)季節風(モンスーン)は、夏と冬で風向きが反対になる風のこと、大陸の東岸で影響が強くなる。冬の季節風の説明は、夏の説明のしかたにならなくて書く。

(イ)ヒスパニックの説明では、条件にはないが、「スペイン語を話す人々」であることを必ず入れること。

(ウ)関東地方には、東京や横浜などの大消費地がある。近郊農業の特色は、大消費地に近いという利点を生かし、農産物を新鮮なうちに届けることができるという点にある。

(エ)冠位十二階は、人材登用を目的に聖徳太子(厩戸皇子)が定めた制度である。

(オ)炭市・炭産は、市場の税を免除し、営業を独占していた態の特権を廃止して、商工業の自由な発展をはかった政策。

(カ)南下するロシアの動きに対し、日本は韓国における優位を確保するため、イギリスは清での利権を確保するため、日英同盟を結んだ。

(キ)生存権は社会権の一つで、日本国憲法第25条④に「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」と定められている。

(ク)予算の議決に関しては、衆議院の議決が優先される。衆議院が可決した予算を30日以内に参議院が議決しないときも、衆議院の議決が国会の議決となる。

2 (ア) (例)夏の降水量が少ない(9字) (イ) (例)植民地時代にヨーロッパの国々によって引かれた。(23字)

【解説】(ア)ロンドンは西岸海洋性気候、アテネは地中海性気候である。アテネのグラフを見ると、降水量は6~8月が少なく乾燥している。

(イ)直線の国境線は、自然や民族分布などにもとづいて引かれたものではない場合が多い。第二次世界大戦が終わるまで、アフリカの大部分はヨーロッパ諸国の植民地とされ、その勢力範囲の境界は、経線や緯線などに沿って機械的に引かれたものもあった。

3 (例)輸入量が少なく、平均価格が高い(16字)

【解説】高知県産の入荷量が少なくなっているのは、7~9月を除いた月。これらの月は、7~9月に比べて輸入量は少なく、平均価格は高くなっている。

4 (ア) (例)関ヶ原の戦い以前から徳川氏の家臣であった大名。(23字)

(イ) (例)江戸から遠い地域に配属されている。(17字)

【解説】(ア)徳川氏一族の大名を親藩、関ヶ原の戦いのころから徳川氏にしたがった大名を外様大名という。(イ)江戸幕府は外様大名を警戒していたので、江戸から離れたところに配属し、そばに譜代大名などを置いて監視させた。

5 (ア) (例)天皇が任命した議員などからなる貴族院(18字)

(イ) (例)いー25歳以上の全ての男子(11字) うー5人に一人(5字)

【解説】(ア)貴族院は衆議院とほぼ同等の力を持ち、政党の勢力が強くなった衆議院に対抗した。日本国憲法の施行とともに廃止された。

(イ)有権者数がそれまでの約4倍に増えたのは1925年である。このとき、普通選挙法が制定され、納税額による制限がなくなり、25歳以上の全ての男子に選挙権が認められた。

うー1925年の改正により、有権者は全人口の20.8%となった。これは5人に一人の割合である。

6 (ア) (例)税金を負担する人と納める人が同じである税金。(22字) (イ) (例)自主財源の割合が高い(12字)

【解説】(ア)税金の区分には、納税のしかたと、納税先によるものがある。直接税、間接税は納税のしかたによる区分。担税者と納税者が同じなのが直接税、異なるのが間接税である。また、国に納税するのが国税、地方公共団体に納税するのが地方税である。

(イ)自主財源である地方税の割合が高い地方公共団体ほど、財政にゆとりがあるといえる。

7 (ア) (例)外国の通貨に対する円の価値が下がること。(20字)

(イ) (例)日本での価格が高くなるので、輸入には不利に働く(23字)

【解説】(ア)為替相場(為替レート)は、自国の通貨と外国の通貨の交換比率のこと。一般に、1ドル=100円、1ユーロ=120円というように、外国の通貨1単位が日本円でいくらになるかで示される。円安は、例えば1ドル=100円から1ドル=120円になるような場合のことで、ドルに対する円の価値が下がることである。1ドル=120円から1ドル=160円になるような場合は、ドルに対する円の価値が上がるので、円高という。

(イ)200万円で購入していたというものが円安によって1440万円に値上りしているの、円安は輸入には不利といえる。

8 あー商品 いー(例)自給自足経済がくずれ、百姓の中に小作人と地主が生まれた(27字)

【解説】江戸時代の中ごろになると、都市の発達などから商品作物の需要が増え、農村では商品作物の栽培に盛んに力を入れるようになった。作物を売ったり、栽培に必要な金(お金)を出して購入する。干鰯や油かすなどの肥料や道具を買ったりするためにお金が必要となり、農村にも貨幣経済が浸透するようになった。こうして自給自足の経済がくずれきた農村では、支払う能力がなくなり土地を手放して小作人になったり、都市に出かきにでたりする者が出てくる一方、土地を買い占めて地主になる者が出てきて、百姓の間で貧富の差が拡大していった。

9 あー転入 いー転出 うー(例)バブル経済によって地価が高くなっていった(20字)

【解説】バブル経済とは、1980年代後半から1990年代初めまでの間、投機により株式や土地の価格が急激に高くなった好景気のことである。地価の上昇は、都市への転入をさまたげ、転出を増大させた。その後、バブルが崩壊すると不況になり、銀行や会社の倒産、リストラによる失業者が増えたが、これもまた人々が都市から転出する大きな動機となった。